



丹羽真清のベジ・トーク

Vege Marché(ベジマルシェ)とcouleurs(クルール)のすてきな関係

couleurs(クルール) 創刊にあたり、
Vege Marché(ベジマルシェ)を運営する
デザイナーフーズ株式会社社長、丹羽真清さんに聞きました。



Vege Marché(ベジマルシェ)の意味は?

ベジタブルの「ベジ」、マルシェは「市場」。ベジマルシェで「野菜の市場」という意味の造語です。ここは私たちの考え方をお知らせするショールームであり、野菜を機能性に基づいて販売する新しい八百屋です。

これまで、野菜は大きさ、重量、色など主に外見で値段が決められてきましたが、私たちは中身で値段をつけます。野菜の中身というのは野菜の機能性、「抗酸化力」「免疫力」「解毒力」という3つのはたらきのことです。私たちは、これを「野菜のチカラ」と名づけて長年研究し、データを積み重ねてきました。

ベジマルシェでは、こうした研究結果をもとに、野菜を「抗酸化系」「免疫系」「解毒系」という3つのカテゴリーに分けて販売しています。消費者のみなさまに「生命食」となる野菜の選び方を知っていただきたい、また野菜を販売される方々には新しい野菜の売り方を提案したいと思っています。

ベジマルシェではセミナーを開いていますね

消費者のみなさまへのセミナーは、季節の野菜を食べながら、野菜のチカラについて楽しく知っていたとき、スーパーや八百屋さんでお買い物をするときに、野菜の買い方、見分け方、食べ方、組み合わせ方がわかるような内容で、より健康になっていただきたいと考えています。

また、外食企業との取り組みの中で、野菜と健康に関連するさまざまなニーズ…。たとえば、野菜を多く使ったメニュー開発や商品開発、野菜で健康を表現

したいという要望、野菜のことをお客さまにきちんと話せる人の養成などもセミナーとして行っています。

couleurs(クルール)とは?

couleurs(クルール) はフランス語で、「色」という意味です。

この店を作るにあたって、店名をグループ会社の社員に公募しました。「ベジマルシェ」と「couleurs(クルール)」はそのときに出てきた名前です。お店は、「野菜を売ります」ということがわかるように「ベジマルシェ」にしたのですが、私たちのもうひとつの大きな目的は情報発信です。そのためのメディアには、「色」という意味の「couleurs(クルール)」がいいと思いました。野菜の機能性を色で表現すると、食べ方や盛りつけ方、どんな食材を組み合わせるといいか、などがわかりやすくなります。

私たちは、今まで長年研究してきたこと、これから目指していることを伝えていきたいと思っています。

この情報誌をより多くの方に発信するために、プリントして、またメールでもお送りします。そこからどんどん広がって行き、ひとりでも多くの方に、野菜の機能性の知識、食べ方、楽しみ方を知っていただき、みなさまの健康に寄与できるよう、努力を続けていきたいと考えています。

